

短時間・急激な

豪雨



に備える

令和7年9月11日、大田区で初めて「**記録的短時間大雨情報**」が発表され、浸水被害や道路被害など多くの被害が発生しました。

突発的かつ急激な災害の被害を最小限に抑えるためには、日頃の備えが重要です。
「**自分たちの命・財産は自分たちで守る**」という考えのもと、適切な避難行動をとれるよう情報の入手先などを掲載しますので、参考としてください。



記録的短時間大雨情報が発表されると

- 1時間に100mm以上の非常に激しい雨が観測又は解析されたときに発表され、河川や下水道の排水設備能力を超過する場合は、道路冠水の危険性が高まります。
- 呑川や丸子川など中小河川の水位が急激に上昇し、川から水が溢れることがあります。

お問い合わせ

大田区総務部防災危機管理課

〒144-8621 大田区蒲田5-13-14 ☎ : 03-5744-1236

大田区の豪雨対策
詳細について



事前にできる備え

情報で備える

● ハザードマップの確認

- ・自宅や周囲の災害リスクを確認し、どのような被害が想定されているかを知る
- ・避難場所や避難経路を把握

● 気象情報等の入手手段確認

- ・大田区防災アプリ
- ・気象庁ホームページ等
「あなたの街の防災情報」
「土砂・浸水キキクル」
- ・国土交通省「川の防災情報」等

● 浸水防止方法の確認

- ・排水口、トイレの逆流防止
- ・土のう置場の確認



行動で備える

● マイ・タイムラインの作成

- ・「いつ」「誰が」「何をするのか」を時系列で整理
- ・家族で話し合い、適切な避難行動を事前に確認

● 浸水防止対策

- ・雨どいの確認・清掃
- ・排水溝や雨水ますの確認・清掃

● 災害グッズ・備蓄の確保

- ・食料（3食分）・水（3リットル）
- ・医薬品、現金
- ・ビニール袋、段ボール、懐中電灯等

● 災害に備えるための保険

- ・水災補償や、家財補償が付帯した保険への加入
- ・（すでに加入されている方は）契約内容を確認し、水害リスクの高い場合は必要に応じて特約を付帯

● ペットの災害対策

- ・ペット用品の準備

助成で備えを強化！

● 止水板設置助成

区内で過去に浸水被害が発生した地域または発生の恐れがある地域を対象に、建築物への止水板設置経費を一部助成します。



● 雨水タンク設置助成

屋根に降った雨水をためて、散水等に利用するためのタンクの設置経費を一部助成します。



● 雨水浸透施設設置助成

屋根に降った雨水を地下に浸透させるため、宅地内に雨水浸透ますを設置する場合、要件に応じて工事費の一部を助成します。



詳しくは、建築調整課
(03-5744-1308)まで

レベルで判断する避難のタイミング

（令和8年5月下旬【予定】から運用の情報）

- 令和8年5月下旬から、気象庁による新たな防災気象情報の運用が開始される予定です。
- 今後は、「警報」や「注意報」といった情報の名称そのものに警戒レベルの数字を付けて発表されます。

レベル 1 早期注意情報 ・災害への心構えを一段高める

レベル 2 注意報 ・ハザードマップ等で災害リスクを再確認
・区が発令する避難情報の把握手段を再確認する

レベル 3 警報 ・避難に時間がかかる高齢者等は危険な場所から避難する
・高齢者等以外の人にも必要に応じて避難の準備や自主避難

レベル 4 危険警報 ・危険な場所から全員避難する
・高齢者等以外の人にも必要に応じて避難の準備や自主避難

避難情報（大田区が発令）

高齢者等避難 ・災害のおそれあり
・危険な場所から高齢者等は避難

避難指示 ・災害のおそれが高い
・危険な場所から 全員避難

警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難！

レベル 5 特別警報 ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況
・今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する

緊急安全確保 ・災害発生、または切迫
・命の危険 直ちに安全確保！

雨が激しくなると予想される場合

強い雨・激しい雨
(1時間に20mm)

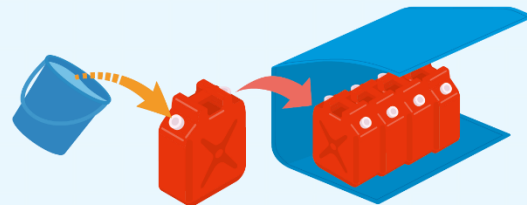
● 気象情報・避難情報を確認

- ・注意報・警報の状況
- ・雨雲の動き、土砂災害・浸水害等の危険度（土砂・浸水キキクル）
- ・区からの避難に関する情報の確認



● 浸水防止対策

- ・玄関、窓などの開口部に土のうを積む
(またはプランターやポリタンクなどを用いて止水する)
- ・玄関に止水板を設置
- ・風呂・トイレ・流しなど排水口に簡易水のうを設置し、
下水道からの逆流を防止



● 貴重品等は浸水想定よりも上に

- ・重要書類や高価な電化製品、数日分の衣類を移動
- ・畳をテーブルの上等に載せる

● 避難(または避難検討)

- ・避難に時間のかかる場合や、垂直避難が困難な場合は立退き避難



雨が激しくなる前に対策を済ませよう!!

気象情報・避難情報を確認

● 気象情報・避難情報を確認

- ・警報等（危険警報・特別警報含む）の状況
- ・雨雲の動き、土砂災害・浸水害等の危険度（土砂・浸水キキクル）
- ・区からの避難に関する情報の確認

● 屋内にいる場合

垂直避難、避難所への避難

● 屋外にいる場合

すぐに安全な建物の上階に避難
(河川や斜面から離れた経路を通る)

● 地下にいる場合

速やかに地上へ出て、安全な建物の上階へ避難

● 家族等の安否確認



非常に激しい雨・猛烈な雨
(1時間に50mm)

【気象等に関する情報収集】

各機関から発信される最新の気象情報や水位情報を確認し、適切な避難行動をとりましょう。

あなたの街の
防災情報
(気象庁)



キキクル
(気象庁)



川の防災情報
(国土交通省)



東京都
水防災総合
情報システム
(東京都)



情報の入手先

大田区防災アプリ

災害が発生した際、区から発信する情報を素早く手に入れることができます。

いざという時に備え、ぜひご利用ください。



大田区防災アプリ
ダウンロードはこちら



— 防災アプリでできること —

- 避難情報や避難所の開設状況の確認
- プッシュ通知により、避難発令など緊急情報を素早く入手可能
- 防災行政無線（放送塔）の放送内容の確認
- 二次元コードを活用した避難所入退所登録（令和8年4月から）

大田区LINE公式アカウント



避難情報をはじめとする緊急情報や区からの大切なお知らせをプッシュ通知により配信しています。

区LINE公式アカウント
追加はこちら



大田区公式X



災害発生時の緊急情報を発信しています。平常時は、区政情報や季節に応じた区内の情報などをお知らせしています。

区公式X
追加はこちら



その他情報の入手先

大田区防災ポータル

大田区防災アプリをダウンロードしていない端末や、パソコンなどからも区が配信した防災情報を確認できます。

【アクセス方法】

以下のURLを入力、または右記の二次元コードよりアクセスしてください。

<https://bosaipotal.city.ota.tokyo.jp/>



防災行政無線

区から警戒レベル4が発令された場合、防災行政無線から、サイレンを鳴らしお知らせします。サイレンが聞こえたら、テレビなどから情報を入手し、落ち着いて避難行動をとってください。

防災行政無線（放送塔）からの放送内容を電話で確認できます。



【防災行政無線電話応答サービス】
☎ 050-5536-5105(有料)

区民安全・安心メールサービス

あらかじめ登録されたメールアドレスに、防災・気象情報、防災行政無線の放送内容等を配信しています。

【登録方法】

以下のアドレスに空メールを送信してください。

アドレスは右記の二次元コードで自動入力できます。

kumin@anzen.city.ota.tokyo.jp



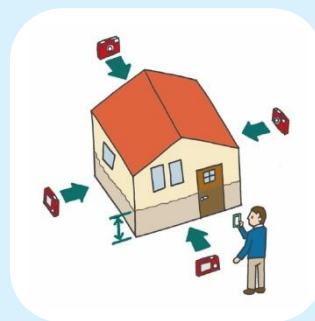
被災された方へ

り災証明書・被災証明書

住家に対する被害はり災証明書、住家以外に対する被害は被災証明書の発行が可能です。申請は被災住家（または被災場所）を管轄する特別出張所にて受け付けます。

証明書の発行には被災程度の確認が必須であるため、必ず、被災時の状況がわかる写真を記録しておいてください。

- ① 室内の浸水深の深さが何cmになるかわかる写真
- ② 家の外観を4方向から映した写真
- ③ 被災した部屋ごとの全景写真、被災箇所の寄り写真



浸水被害時の排水ポンプ貸出制度

ご自宅等が浸水被害を受けた場合、区では家屋や事務所等が浸水被害を受けた区民及び事業者を対象に、排水ポンプを貸し出します。

（貸出できるポンプの数には限りがあります。手続き等、詳しくは管轄の特別出張所までご連絡ください。）

詳しくは
こちら▼

